※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ｃ （中進生文系）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	数学Ｃ（数研出版）						
副教材等	サクシード数学ⅡBC[数列・統計的な推測・ベクトル]（数研出版） チャート式　基礎からの数学ⅡBC[数列・統計的な推測・ベクトル]（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の学習内容を基礎として、より深い内容を学習していきます。毎回の授業の復習を必ずしてください。また、復習にしっかり取り組むために、分からなかったり難しいと思ったりした部分は、その日のうちに質問するなどして解決しましょう。授業の進度は１年次と同等ですが、学習内容が多く深くなるため、復習や演習の時間をしっかり確保して地道にがんばって学びましょう。

２　学習の到達目標

ベクトルについての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てることを目標とします。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ベクトルにおいて、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	ベクトルに関心をもつとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	平面ベクトル	ベクトル方程式	b:直線上の点を位置ベクトルで考察し、直線のベクトル方程式と関連づけることができる。 b:直線のベクトル方程式の媒介変数処理ができる。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容
	空間ベクトル	空間の座標 空間のベクトル ベクトルの成分 ベクトルの内積 位置ベクトル ベクトルと図形 座標空間における図形	c:空間のベクトルと平面のベクトルを比較して考察しようとする。 c:３点が定める平面上の点の位置ベクトルを一般的に考察し、その結果を利用しようとする。 b:ベクトルの内積を、平面から空間へ拡張して考察できる。 b:空間における図形を、１つの頂点に関する位置ベクトルで考察できる。 b:位置ベクトルの一意性を理解し、図形の性質を証明できる。 b:線分の長さ、垂直条件をベクトルの内積で表現して考察できる。 a:大きさとなす角、成分表示の各場合について、ベクトルの内積を計算できる。 a:座標空間における線分の内分点・外分点の座標が求められる。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容

※令和４年度以降入学生用

前期 確率分布と統計的な推測(数学B)	確率分布、確率変数の期待値と分散 確率変数の変換、和と期待値 独立な確率変数と期待値・分散 二項分布 正規分布 標本平均とその分布 推定 仮説検定	a:確率変数や確率分布について，用語の意味を理解している。 a: 確率変数の期待値，分散，標準偏差が求められる。 a: 確率変数の期待値，分散，標準偏差が求め a： 反復試行の結果を，二項分布を用いて表すことができる。 a:正規分布に従う確率変数 X を標準正規分布に従う確率変数 Z に変換して確率が求められる。 b: 確率変数の期待値，分散，標準偏差などを用いて，確率分布の特徴を考察することができる。 b: 確率変数の積の期待値や和の分散と確率変数の性質との相互関係が捉えられている。 b: 確率変数の独立について理解し，等式を用いて表すことが できる。 b:母平均と母標準偏差の考え方や標本平均の期待値と標準偏差の考え方がわかる。 b: 推定や信頼区間の考え方がわかる。 c:確率的な試行の結果を表すのに確率分布を用いることのよさに気づき，確率分布について積極的に考察しようとする。 c: 独立・従属の観点で事象を考察することに関心をもち，乗法定理を事象の独立・従属の観点から考えようとする。 c:母平均や母比率の推定に関心を示す。 c: 仮説検定によってさまざまな判断ができることに興味をもち，現実の問題の解説に役立てようとする。	・授業態度 ・課題提出 ・小中テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小中テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容

※令和４年度以降入学生用

後期	問題演習		c:複雑に見える問いや課題に対して、さまざまな数学的アプローチを考えている。 b:最も適した解法を選ぶ力を身につけている。 a:数学ⅠAⅡB で学習する基本的な概念・原理・法則を理解し、知識を身につけている	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度